

星華祭に決定!

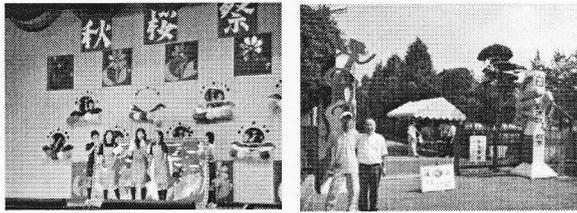
秋桜祭・白梨祭から新たな一步を



第3号
発行
県立市川昂高等学校
市川市東国分1-1-1
047-371-2841

文化祭の名称決まる

9月9・10日(一般公開は10日のみ)に予定されている文化祭の名称が「星華祭」(せいかさい)に正式決定した。名称決定はまず、全校生徒により名称募集を行った。これには多数の応募があり、その中から生徒会が3つに絞り、さらに生徒のアンケートを行い、圧倒的に票数が多かった星華祭に決まったものである。旧市川西高校の秋桜祭(しゅうおうさい)と旧市川北高校の白梨祭(はくりさい)の良き伝統を



過去の白梨祭(右)と秋桜祭

3年生については既に始まっている講座もあるが、六月より進学セミナーが本格的に開始した。古典・数学・政治経済・化学・英語などの大学受験を目指す講座が、朝や放課後に週1〜2回程度開かれる。さらに夏休みに集中的に開かれる講座もある。また、英語検定準2級やワープロ検定3級以上の合格を目指すため

進学セミナー開始 資格取得の講座も用意

文化祭の進捗状況を生徒に知らせる「流星通信」も文化祭実行委員会の手によって発行され、まずは順調に星華祭の一步が踏み出された。

受け継いで市川昂高校としての新しい文化祭を築いていつてもらいたい。現在は各クラス・団体からの一次企画案が出そろった段階である。企画が重複した団体は企画審査会でプレゼンテーションを行い、食品関係・アトラクション関係の枠を争う。

の講座も用意されている。教務主任の館野先生は、「進路の自己実現のためには、毎日の積み重ねが重要。進学セミナーを有効に利用して、規則正しく勉強してもらいたい。」と話している。

登校指導実施

統合に伴い生徒数が950名を超え、自転車通学



須和田橋前での登校指導

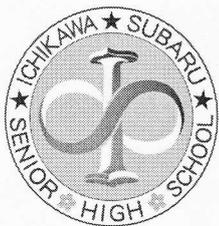
生徒も約700名を数える。市川市内の道路は狭く、本校前の通学路も同様で、交通量も多いため、特に自転車の運転には細心の注意が必要だ。残念であるが、自転車による転倒事故や接触事故なども報告されている。

校門前では毎朝、生徒指導部長による指導が行われているが、6月6日から11日の期間は、他の職員も近くの交差点などに立ち、登校指導を実施している。職員は蛍光色の揃いのジャンパーを着て、登校する生徒に注意を呼びかけた。

生徒も音楽を聴きながら雨の日の傘をさしながらの運転、無灯火は交通違反となり、大変危険であるので、絶対にしないでほしい。また、加害者となり、数千円円の損害金を支払う例もある。慎重な運転を心がけて欲しい。

校章紹介

市川昂の新しい校章は宇宙や地球を現す瑠璃色の上に、市川の「I」と愛情を表す「I」、そして昂の「S」を横にして



3つの星は「知・徳・体」を表す

無限大を表す記号「∞」を組み合わせた今までの校章にない斬新なデザインになっています。

ぜひホームページなどでご覧になってください。



設置された大校章